第81回厚生科学審議会予防接種・ワクチン 分科会副反応検討部会、令和4年度第6回 薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等 安全対策部会安全対策調査会(合同開催)

資料 1 - 4 - 4

2022 (令和4)年7月8日

# 新型コロナワクチン接種後のアナフィラキシー疑いとして 製造販売業者から報告された事例の概要

(コミナティ筋注5~11歳用、ファイザー株式会社)

### <u>1.報告状況</u>

前回の集計対象期間(5月15日)以降、コミナティ筋注5~11歳用の副反応疑い報告において、製造販売業者からアナフィラキシー疑いとして報告された事例が2件増加し、令和4年2月21日から令和4年6月12日までに報告されたアナフィラキシー疑い事例は計8件となった。

製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。増加数は取り下げ数を含めた数値であるため、取り下げ状況によっては、2回目接種後の副反応疑い事例の増加数が1~2回目接種後の報告の増加数を上回ることや、累計報告件数が前回の集計期間時から減少することがある。

### 2.専門家の評価

令和4年6月12日までに報告された8事例を対象に、専門家の評価を実施(別紙1)。 評価結果の概要は、次のとおり。

ブライトン分類 因果関係評価	総数	1	2	3	4	5
	2	1	1	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	5	1

(参考1)接種回数<sup>注1</sup>別評価結果(プライトン分類レベル1~5)(令和4年2月21日~令和4年6月12日)

## (1)1回目接種

<u> </u>						
	総数					
	1965 XX	1	2	3	4	5
	1	0	1	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	4	0

## (2)2回目接種

総数	1	2	3	4	5
1	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	1	1

# (3)接種回数不明

6/A */h					
総数	1	2	3	4	5
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0

注1 :接種回数は製造販売業者の調査に基づく。1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に 報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。 (参考3)ブライトン分類レベル1~3の報告頻度(令和4年2月21日~令和4年6月12日)

## (1)接種回数別報告頻度

接種回数	レベル 1 ~ 3 の報告件数 / 推定接種回数 <sup>注 1</sup>	100万回あたりの報告件 数
1回目	1件 / 1,316,647回接種	0.8件
2 回目	1件 / 1,147,934回接種	0.9件
合計 <sup>注 2</sup>	2件 / 2,464,581回接種	0.8件

注1:推定接種回数(首相官邸Webサイト(6月15日時点掲載データ参照))。推定接種回数については、集計期間に計上された推定接種回数の差分により概算しているため、1回目(又は2回目、3回目)推定接種回数より2回目(又は3回目、4回目)推定接種回数が上回ることがある。

注2:「合計」の「報告件数」には、接種回数が不明なものも含む。

# (参考4)プライトン分類レベル1~3の年齢別性別報告件数(令和4年2月21日~令和4年6月12日) (1)接種回数総計

年齢	報告件数			
+	報品計数	男性	女性	性別不明
0~4歳	0件	0件	0件	0件
5~9歳	1件	0件	1件	0件
10~14歳	1件	0件	1件	0件
15~19歳	0件	0件	0件	0件
20~24歳	0件	0件	0件	0件
25~29歳	0件	0件	0件	0件
30~34歳	0件	0件	0件	0件
35~39歳	0件	0件	0件	0件
40~44歳	0件	0件	0件	0件
45~49歳	0件	0件	0件	0件
50~54歳	0件	0件	0件	0件
55~59歳	0件	0件	0件	0件
60~64歳	0件	0件	0件	0件
65~69歳	0件	0件	0件	0件
70~74歳	0件	0件	0件	0件
75~79歳	0件	0件	0件	0件
80歳以上	0件	0件	0件	0件
不明	0件	0件	0件	0件
合計	2件	0件	2件	0件
(参考)65歳以上	0件	0件	0件	0件
(参考)12~17歳	0件	0件	0件	0件
(参考)18~24歳	0件	0件	0件	0件

# (2)1回目接種

在級	起生件粉			
年齢	報告件数	男性	女性	性別不明
0~4歳	0件	0件	0件	0件
5~9歳	0件	0件	0件	0件
10~14歳	1件	0件	1件	0件
15~19歳	0件	0件	0件	0件
20~24歳	0件	0件	0件	0件
25~29歳	0件	0件	0件	0件
30~34歳	0件	0件	0件	0件
35~39歳	0件	0件	0件	0件
40~44歳	0件	0件	0件	0件
45~49歳	0件	0件	0件	0件
50~54歳	0件	0件	0件	0件
55~59歳	0件	0件	0件	0件
60~64歳	0件	0件	0件	0件
65~69歳	0件	0件	0件	0件
70~74歳	0件	0件	0件	0件
75~79歳	0件	0件	0件	0件
80歳以上	0件	0件	0件	0件
不明	0件	0件	0件	0件
合計	1件	0件	1件	0件
(参考)65歳以上	0件	0件	0件	0件
(参考)12~17歳	0件	0件	0件	0件
(参考)18~24歳	0件	0件	0件	0件

# (3)2回目接種

年齢	報告件数			
<del>*</del> 困₹		男性	女性	性別不明
0~4歳	0件	0件	0件	0件
5~9歳	1件	0件	1件	0件
10~14歳	0件	0件	0件	0件
15~19歳	0件	0件	0件	0件
20~24歳	0件	0件	0件	0件
25~29歳	0件	0件	0件	0件
30~34歳	0件	0件	0件	0件
35~39歳	0件	0件	0件	0件
40~44歳	0件	0件	0件	0件
45~49歳	0件	0件	0件	0件
50~54歳	0件	0件	0件	0件
55~59歳	0件	0件	0件	0件
60~64歳	0件	0件	0件	0件
65~69歳	0件	0件	0件	0件
70~74歳	0件	0件	0件	0件
75~79歳	0件	0件	0件	0件
80歳以上	0件	0件	0件	0件
不明	0件	0件	0件	0件
合計	1件	0件	1件	0件
(参考)65歳以上	0件	0件	0件	0件
(参考)12~17歳	0件	0件	0件	0件
(参考)18~24歳	0件	0件	0件	0件

### (参考5)アナフィラキシーに係るブライトン分類レベル

### ブライトン分類におけるアナフィラキシーの症例定義

レベル		<b>基</b>	準										
必須基準	Ē	突発性の発症 徴候および症状の急速な進行 2つ以上の多臓器の症状											
レベル1		1つ以上のメジャー皮膚症状および1つ以上のメジャー循環器症状(または/および1つ以上のメジャー呼吸器症状)											
	2-1	1つ以上のメジャー循環器症状および1つ以上のメジャー呼吸器症状											
レベル2	2-2	1つ以上のメジャー循環器症状(または1つ以上のメジャー呼吸器症状)および1つ以上の異なる器官 (循環器および呼吸器は除く)で1つ以上のマイナー症状											
	2-3	1つ以上のメジャー皮膚症状および1つ以上のマイナー循環	器症状 (または/および1つ以上のマイナー呼吸器症状)										
レベル3													
レベル4		十分な情報が得られておらず、症例定義に合致すると判断	できない										
レベル5		アナフィラキシーではない(診断の必須条件を満たさない	ことが確認されている)										
職器		メジャー症状	マイナー症状										
皮膚/粘膜	症状	口全身性蕁麻疹 もしくは 全身性紅斑 口血管浮腫(遺伝性のものを除く)、局所もしくは全身性 口発疹を伴う全身性掻痒感	口免疹を伴わない全身性掻痒感 口全身がちくちくと痛む感覚 口有痛性眼充血 口接種局所の蓋庭密										
循環器症	扶	口測定された血圧低下 口源代情性ショックの臨床的な診斯(以下の3つ以上) ・頻級 ・毛細血管再充満時間(3秒より長い) ・中枢性脈治微弱 ・素強レベル低下もしくは蒸進消失	□末柄性循環の減少(以下の2つ以上) ・頻終 ・血圧低下を伴わない毛細血管再充満時間(3秒より長い ・意識レベルの低下										
呼吸器症	状	□両衛性の期後(気管支煙管) □上気道性場隔 □上気道性場隔 □上気道機隔(ロ唇、舌、喉、口蓋無、喉頭) □呼吸窮道(以下の2つ以上)・ ・類呼吸 ・・精助的な呼吸筋の使用増加(胸類乳突筋、肋間筋など) ・路辺呼吸 ・・チアノーゼ ・・略音参生	□持続性乾性咳嗽 □嗄声 □咽喉閉塞節 □しゃみ、鼻水 □喘鳴もしくは上気道性喘鳴を伴わない呼吸困難										
消化器症	状	-	□下痢 □液痛 □悪心 □嘔吐										
	K.		□通常の上限以上の肥満細胞トリプターゼ上昇										

アナフィラキシーの診断必須条件として、①突然の発症、② 徴候および症状の急速な進行、③ 2つ以上の多臓器の症状が挙げられている。皮膚症状、循環器症状、呼吸器症状、消化器症状別にメジャーおよびマイナー基準が記載されている。該当する症状の組合せで、カテゴリー分類する。

症例の確度は通常3段階に分類して決められる。レベル1は診断特特性が最も高く、レベル2は診断特特異性が中位、レベル3になれば診断特異性は低くなるが、ここまでは影断サフィラキシーと定義される、レベル5はののとして、もの、とが確認されている。

出典:薬剤疫学Jpn J Pharmacoepidemiol, 202 Dec 2015:57

# 【別紙1】

# 新型コロナワクチン接種後のアナフィラキシー疑いとして製造販売業者から報告された事例の一覧 (コミナティ筋注5~11歳用、ファイザー株式会社) (令和4年2月21日から令和4年6月12日までの報告分)

#### 評価記号

:「ワクチンと症状名との因果関係が否定できないもの」

原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったことが否定できない症例

:「ワクチンと症状名との因果関係が認められないもの」

原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったとは認められない症例

:「情報不足等によりワクチンと症状名との因果関係が評価できないもの」

情報が十分でない、使用目的又は方法が適正でない等のためワクチン接種と事象発現との因果関係の評価ができない症例

注:	「No」は、全新型コロナワクチンに係る副反応疑い報告(製造販売業者からの報告)の通響。																	
No	年齢	性別	接種日	発生日	接種から発生までの日数	ワクチン名	製造販売業者	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	症状名(阡名)	転帰日	転帰内容	専門家の評価PT	専門家の 因果関係評価	専門家の ブライトン分類 レベル	専門家の意見	備考
2290	0 10歳	女性	2022/03/24	2022/03/24 2022/03/24 2022/03/24 2022/03/24 2022/03/24	0	コミナティ筋注5~11歳月	ファイザー	FN5988	1回目	アレルギー性鼻炎; 小児喘息	アナフィラキシー(アナフィラキシー反応) 胃食道逆流性疾患(胃食道逆流性疾患) 悪心・嘔吐・嘔吐・悪心 〈しゃみ(くしゃみ) 暴漏(暴漏)	2022/03/25 2022/03/24 2022/03/24 2022/03/24 2022/03/24	回復 回復 回復 回復 回復	アナフィラキシー反応		4	入手できる臨床経過などの情報からはアナフィラキシーの可能性は高くないと考える。	
2290	9歳	男性	2022/04/03	2022/04/03 2022/04/03 2022/04/03 2022/04/03 2022/04/03 2022/04/03 2022/04/03 2022/04/03 2022/04/03 2022/04/03 2022/04/03	0	コミナティ筋注5 ~ 11歳月	ファイザー	不明	1回目	ダニアレルギー; 動物アレルギー; 喘息;	アナフィクキシー (アナフィラキシー反応) 豊議障害(意識レベルの低下) 無言症(無言症) 蕁麻疹(蕁麻疹) 呼吸障害・呼吸不全(呼吸困難) 筋骨格不快感(筋骨格不快感) 眼の資常感(眼の異常感) し腔咽頭不快感(口腔咽頭不快感) 着紅(瀬紅) (危怠感(危怠感)	2022/04/04 2022/04/04 2022/04/04 2022/04/04 2022/04/04 2022/04/04 2022/04/04 2022/04/04 2022/04/04 2022/04/04 2022/04/04 2022/04/04	10000000000000000000000000000000000000	アナフィラキシー反応		4		
2291	9 11歳	男性	2022/04/06	2022/04/06 2022/04/06 2022/04/06 2022/04/06 2022/04/06 2022/04/06 2022/04/06	0	コミナティ筋注5~11歳月	ファイザー	FN5988	2回目	接触皮膚炎	アナフィラキシー(アナフィラキシーショック) 建議障害(意識変容状態/意識レベルの低 下) 血圧低下(低血圧:血圧低下) 管睡尺度異常(昏睡尺度異常) 蒼白(蒼白) 疲労(疲労)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 2022	不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不不	アナフィラキシーショック		5		
2294	1 8歳	女性	2022/04/24	2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24	0	コミナティ筋注5 ~ 11歳月	ファイザー	FN5988	2回目	報告なし	殿素飽和度異常(酸素飽和度低下) 徐脈(心拍数減少) 意識障害(意識レベルの低下) 外来血圧低下(外来血圧低下) アナフィラキシー(アナフィラキシー反応) 蒼白(蒼白)	未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入	不明 不平軽 軽 軽 回 回 復	アナフィラキシー反応		1	皮膚Major(局所性血管浮腫) + 循環器 Major(血圧低下)と判断した。	

No	年齢	性別	接種日	発生日	接種から 発生までの 日数	ワクチン名	製造販売業者	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	症状名(PT名)	転帰日	転帰内容	専門家の評価PT	専門家の 因果関係評価	専門家の ブライトン分類 レベル	専門家の意見	備考
2294	3 11歳	女性	2022/04/24	2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24	0	コミナティ筋注5~11歳月	ファイザー	FN5988	1回目	報告なし	アナフィラキシー(アナフィラキシー反応) 意識障害(意識 変容状態:意識レベルの低 医) 超端7年(意識消失) 暗鳴 (暗鳴) 呼吸障害・呼吸不全(呼吸補助筋の動員: 呼吸困難:呼吸解近) 世域、 世域、 大アノーゼ(アノーゼ) 血圧低下(低血圧・ 血圧低下(横加圧・ 悪心・ 電性、 電性、悪心) 報報(観転) 「 電性、 電性、 電性、 電性、 電性、 電性、 電性、 電性、	2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24 2022/04/24	回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回	アナフィラキシー反応		2	循環器Major(血圧低下) + 呼吸器Major (呼吸解迫)と判断した。	
229	6 11歳	男性	2022/04/30	2022/04/30 2022/04/30 2022/04/30 2022/04/30	0	コミナティ筋注5 ~ 11歳月	ファイザー	FN5988	2回目	報告なし	アナフィラキシー(アナフィラキシー反応)ア ナフィラキシーショック) 意識障害(意識レベルの低下) 血圧低下(血圧低下) 徐脈(心拍数減少)	2022/04/30 2022/04/30 2022/04/30 2022/04/30	回復 回復 回復 回復	アナフィラキシーショック アナフィラキシー反応		4 4		
229	9 8歳	女性		2022/04/28 2022/04/28 2022/04/28 2022/04/28 2022/04/28 2022/04/28 2022/04/28	0	コミナティ筋注5 ~ 11歳月	<b>ファイザー</b>	FN5988	1回目	報告なし	アナフィラキシー(アナフィラキシー反応) 咳嗽(咳嗽) 呼吸器症状(呼吸器症状) 血圧低下(血圧低下) 巻声障害(発声障害) 日間頭不快感(日腔咽頭不快感) 蓋白(蒼白)	2022/04/28 2022/04/28 2022/04/28 2022/04/28 2022/04/28 2022/04/28 2022/04/28	回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回	アナフィラキシー反応		4		
			2022/04/27	未記入 未記入		コミナティ筋注5~11歳月			1回目	アナフィラキシー反応	アナフィラキシー(アナフィラキシー反応) 食物アレルギー(食物アレルギー) 蕁麻疹(蕁麻疹) 咽喉紋扼感(咽喉紋扼感)	未記入 未記入 未記入 未記入	不明 不明 不明 不明	アナフィラキシー反応		4	記載された副反応名は患者側からの問い 合わせ事項であり、本ワクチン接種後に出 現した症状や病名ではない。	

予防接種後副反応疑い報告書の別紙様式1の報告基準に記載のある症状(「その他の反応」は除く。)について、報告状況をもとに集計を行った。アナフィラキシーは、接種開始日(コミナティ筋注・令和3年2月17日、スパイクバックス筋注:令和3年5月22日、パキスゼブリア筋注:令和3年8月3日、コミナティ筋注5~11歳用:令和4年2月21日)以降の累計報告件数。TTSは、いずれのワクチンも令和3年8月3日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。

集計対象のMedDRA PT(ver.25.0) は以下のとおり。 アナフィラキシー: アナフィラキシーショック、アナフィラキシー様ショック、アナフィラキシー反応、アナフィラキシー様反応心筋炎: 免疫性心筋炎、好酸球性心筋炎、巨細胞性心筋炎、心筋炎、自己免疫性心筋炎、心筋心膜炎

心膜炎:心膜炎、胸膜心膜炎、自己免疫性心膜炎

TTSは、MedDRA (ver.25.0)にて、TTS関連事象を集計。

コミナティ筋注の追加免疫に係る副反応疑い事例(2/1以降に新規又は追加報告されたものを除く。)においては、症状に対するMedDRA PTに加え、追加免疫であることを明確化するため「免疫」が報告されている。したがって、「免疫」は副反応疑い事例ではない。